

会社沿革

昭和43年2月5日	大阪読売販売開発株式会社を創立(資本金200万円) 大阪市北区野崎町77番地(読売新聞大阪本社内)で事業を開始
昭和47年10月	読売新聞直配所対象とする損害保険、代理店業務を開始する
昭和48年4月	読売新聞の購読者に新しいサービスを提供するため、ショッピング、通販、レジャー、文化、教養、スポーツ、保険、健康サービス、各種相談業務を中心とした読売ファミリーサークル(YFC)を設立
昭和49年10月	YFC会員(20,000名を突破)へのサービス向上とコミュニケーションを深めるため、「YFCニュース」を発行
昭和50年1月	省力機器(新聞チラシ折込機)の取扱い開始
昭和54年10月	「YFCニュース」を「よみうりファミリーニュース」に衣替え。タブロイド判8ページ建て(現在は12ページ)に刷新 本格的な生活情報紙として京阪神、兵庫、滋賀、奈良、和歌山エリアに配布
昭和56年3月	資本金を800万円とする
昭和58年3月	「よみうりファミリーニュース」の題字のデザインを刷新、タイトルも「YFC・読売ファミリーニュース」と改める
昭和59年9月	資本金を2,000万円とする
昭和60年1月	読売ファミリーサークルを別法人化「株式会社読売ファミリー・サークル」として独立会社となる 販売促進部を別法人化「読売企画開発株式会社」として分離独立 「YFC・読売ファミリーニュース」の題字を「読売ファミリー」に変更
昭和63年6月	(株)ファミリーアド(現(株)読売アド・プランニング)と資本提携
平成2年5月	日本ABC協会加盟。読売ファミリーの部数公査開始。発行部数1,488,071部(1990年4~6月平均部数)
平成4年1月	伊賀上野I.C.ビル竣工(現YC伊賀上野)
平成4年9月	読売I.C.ビルを購入、改築完成披露(現読売中央販売店舗ほか入居)
平成5年7月	資本金を3,000万円とする。国内旅行業登録、事業部で業務開始
平成6年9月	新事務所へ移転。本店所在地を大阪市北区野崎町5番9号、読売大阪ビル8階へ変更
平成6年10月	社名を「株式会社読売情報開発大阪」と変更 文化センター部及び9営業所を別法人化、「株式会社大阪よみうり文化センター」として分離独立
平成7年4月	読売ファミリー月4回刊
平成9年8月	日本生活情報紙協会が発足。当社社長が副会長に就任
平成12年10月	懸賞情報紙「ゲッツ」の編集・制作を引き継ぐ
平成13年4月	株式会社読売ファミリー・サークルを吸収合併
平成15年2月	会社の「信条」を制定。社員大会で発表
平成16年4月	クロスワードペーパー「ぱぱら」発行(約10万部)
平成16年6月	当社社長が日本生活情報紙協会会長に就任
平成16年8月	アテネ五輪でPDF号外発行(計9回発行)

平成16年11月	読売ファミリー童話大賞表彰式
平成17年8月	読売ファミリー900号を刊行
平成17年9月	読売ファミリーの「元気！シニア号」(2か月に1回発行)を「読売レッツ」とし、毎月1回発行に改める
平成18年1月	読売ファミリーキャラクター「よみファ」決定 読売新聞の学生向け会員サークル「読売キャンパス・ランサーズ」のホームページ更新と事務局を委嘱される
平成18年4月	コンプライアンス委員会規定を制定
平成18年5月	「よみファ」主人公の4コマ漫画スタート
平成18年6月	読売生活サポートの事務局を読売新聞より委嘱される
平成19年4月	読売新聞「伝統芸を訪ねる会」の会員組織を運営
平成19年9月	読売ファミリー通巻1000号記念事業「ためしてナツクウオークスペシャル」開催
平成19年11月	酒類販売業の免許取得
平成20年1月	ネット通販「よみファッションモール」開設
平成20年2月	会社創立40周年、読売ファミリー創刊30周年の社員大会開催
平成20年4月	営業推進事務局スタート。(YCのサポート体制強化)
平成20年5月	ミズノスポーツバザールで元プロ野球選手「金村義明のトークショー」開催
平成20年6月	読売ファミリー創刊30周年とラジオ大阪開局50周年記念企画「ラジオ大阪アナウンサーと行く淡路島のハモを食べるバスツアー」開催
平成20年10月	読売ファミリー創刊30周年記念「わくわくウオーキング大阪下町を歩いて！食べて！遊んで！」開催
平成20年12月	「イトキン・ファッションバザール」開催
平成21年2月	「振り袖&きもの大感謝祭」開催
平成21年4月	あなたの“知っ得”情報紙「読売ファミリー」、懸賞情報紙「よみうりゲッツ」、パズル専門紙「ぱぱら」を大幅リニューアル
平成21年7月	「読売ファミリーめっちゃ得 ブランドリセール市」開催
平成21年9月	「第1回読売ファミリー カラオケ歌謡選手権」の準決勝大会を5会場で順次開催
平成21年10月	「龍馬・幕末ウオーク」を平日に開催、約1,000人が参加 yomiDr.(ヨミドクター)の営業支援事務局をスタート
平成21年11月	「第1回読売ファミリー カラオケ歌謡選手権」の決勝大会を大阪市中央公会堂で開催
平成21年12月	「イトキン・ファッションバザール」開催
平成22年2月	「振り袖&きもの大感謝祭」開催
平成22年3月	「龍馬・幕末ウオーク 第2弾」開催
平成22年4月	3月より読売ファミリー紙面で月に1回「イッ得クーポン」を掲載 万博公園月刊広報紙「エコパーク」(カラー刷り、タブロイド判4頁)の受注制作開始
平成22年5月	「ミズノオールスポーツバザール」開催、7,017人が来場
平成22年6月	「イトキン・ファッションバザール」開催、8,371人が来場
平成22年7月	「ブランドリセール市&秘密のケンミン館in大阪」開催、4,958人が来場 「リフォームセミナー」開催、160人が参加

平成22年8月	わいず倶楽部のJJジャズCDを「よみもの得選」で販売 YC専用「ENEOS・JOMO共通給油カード」に、コスモ石油を加え2社体制に 読売ファミリーで、新組織「よみファクラブプレミアム」の会員を募集。3日間で定員の 5,000人を超えた 読売ファミリーの紙面割付システムが稼働
平成22年9月	YCに太陽光発電商品(京セラソーラー)の販売を開始。「読売エコスタイル」の実践の 一環として取り組む
平成22年10月	「そんぽ24」の自動車通販保険開始 YC看板のLED化を推進 「龍馬・幕末ウオーク ファイナル」を開催、約1,250人が参加
平成22年11月	「第2回読売ファミリー カラオケ歌謡選手権決勝大会」開催、102名が出場 「ミズノオールスポーツバザール」開催、約7,600人が来場
平成22年12月	「イトキン・ファッションバザール」開催、9,464人が来場
平成23年1月	読売ファミリーでプレーバック「あの日のコボちゃん」の連載をスタート 額絵のアルバム、額縁の斡旋を開始 YC持込車両保険の販売を開始 リフォームセミナー開催、100人が参加
平成23年2月	LED電球をYCに斡旋、YCの設定価格による読者販売を開始 アニコム損保とペット通販保険をスタート
平成23年3月	3.11東日本大震災。4月13日号の読売ファミリーで震災お見舞い広告。63社が掲載 読売KODOMO新聞の購読受付を開始。読売ファミリーの紙面でもPR
平成23年5月	「ミズノオールスポーツバザール」開催し「東日本大震災復興支援募金」を行う、8,197人 が来場
平成23年6月	「イトキン・ファッションバザール」開催、約8,700人が来場
平成23年9月	セゾン自動車火災保険(株)と代理店委託契約
平成23年10月	株式会社読売ハートサービス大阪と合併
平成23年11月	「高石ともやと行く！秋の京都ご利益いっぱい よみファウオーク」に1,250人が参加 読売ファミリー紙面リニューアル。嵐やAKB48を登場させた「きらめきインタビュー」が好 評
平成23年12月	「イトキンファッションバザール」開催 YC業務本部営業部で中古バイク買い取り事業を開始
平成24年2月	「よみファ×阪急大お買い特市」開催
平成24年3月	「よみファ・チャリティーウオークin岸和田」に730人が参加
平成24年4月	YC業務本部に「メイト部」を新設